

## 第 146 回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会ご案内と演題募集要項

上記につきご案内申し上げます。今回は午前中に看護教育セミナーを企画いたしましたので、皆様の積極的なご参加をお待ちしています（できれば**事前登録**をお願いします。下記メール宛に参加の意思をお伝え願います）。

一般演題は下記要項にしたがって応募して下さい。プログラムの最終版は個別にはお送りいたしません。9月初旬に学会HPに掲載いたしますので、必ず事前にご確認ください。

日時：2018年9月29日（土）9:20～18:10

場所：大宮ソニックシティ小ホール、埼玉県産業文化センター会議室 602号

（埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目7番地5、JR大宮駅西口 徒歩3分）

参加費：1,000円（会員、非会員問わず）

支部例会長：石田 明（埼玉医科大学国際医療センター 輸血・細胞移植部）

テーマ：『多職種連携による輸血啓蒙活動』

### プログラム

午前の部（9:20～11:40）（産業文化センター会議室 602号室）

#### I. 看護師教育セミナー **※できれば事前登録をお願いします**

講演1 演題名：「輸血副作用の観察と治療における看護師の役割（仮題）」

演者：田崎 哲典（東京慈恵会医科大学附属病院 輸血・細胞治療部）

講演2 演題名：「I & A活動と看護師の役割（仮題）」

演者：田中 朝志（東京医科大学八王子医療センター 臨床検査医学科・輸血部）

座長：石田 明（埼玉医科大学国際医療センター 輸血・細胞移植部）

パネルディスカッション

午後の部（12:50～18:10）（大宮ソニックシティ小ホール）

#### I. 開会の辞 石田 明 支部例会長

#### II. シンポジウム テーマ：「関東甲信越支部における合同輸血療法委員会の活動」

座長：池淵 研二（埼玉医科大学 中央検査部 輸血・細胞移植部）

藤田 浩（東京都立墨東病院 輸血科）

1. 茨城県より 演者 大越 靖（茨城県立中央病院 輸血細胞治療部）

2. 群馬県より 演者 長岡 出（前橋済生会病院 検査科）

3. 長野県より 演者 小松 政義（諏訪赤十字病院 検査・輸血部）

4. 埼玉県より 演者 木村 秀実（埼玉協同病院 看護部）

5. 新潟県より 演者 古俣 妙（新潟県赤十字血液センター）

#### III. 一般口演\*

座長：横山 明弘（国立病院機構東京医療センター 血液内科）

五十嵐 靖浩（慶應義塾大学 輸血・細胞療法センター）

#### IV. ワークショップ：「輸血Q & A」

#### V. 特別講演 演題名：「凝固異常値への対応と止血重視の輸血療法」

座長：井関 徹（千葉大学医学部附属病院 輸血・細胞療法部）

演者：山本 晃士（埼玉医科大学総合医療センター 輸血細胞医療部）

#### VI. 講評・閉会の辞 岡崎 仁 支部長（東京大学医学部附属病院 輸血部）

### \* 一般演題の募集要項

- ・発表時間とテーマ：口演6分、質疑3分、テーマは自由
- ・応募方法：抄録（MS Wordで600字程度）に発表者名、施設名、部署名、連絡先（TEL、e-mail）を記載の上、**8月10日**までに下記送付先までメールで送付してください
- ・送付先：埼玉医科大学国際医療センター 輸血・細胞移植部 石田 明宛  
e-mail: [aishida@saitama-med.ac.jp](mailto:aishida@saitama-med.ac.jp)
- ・一般演題の優秀演題については、表彰を予定しています